

バトンタッチ！



2021年1月1日から、
亀岡市ではプラスチック製レジ袋の提供禁止がスタートします。
豊かな自然とともにあるこの暮らしを、次世代につなげるため、
すこし先の当たり前、亀岡からはじめます。

2021年1月1日 開始!!

亀岡市 プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例



プラスチック製レジ袋

提供禁止



紙袋等生分解性袋

有料提供

※生分解性の袋とは、土壌及び水環境のいずれでも自然界に存在する微生物の働きにより最終的に二酸化炭素及び水に分解されるバイオマスプラスチックの袋や、これと同等以上の性質を持つ袋です。

2020年3月24日、亀岡市議会定例会において、「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」が可決され成立しました。

この条例により、2021年1月1日から市内の事業所での、プラスチック製レジ袋の提供が有償無償を問わず禁止になります。また、代替の紙袋等については、有償での提供となります。

私たちの日常生活に最も密着したプラスチック製レジ袋の提供を禁止することで、プラスチックの利便性に依存してきた生活を見直すきっかけを作り、川から海へとプラスチックごみを流さない意識のつながりとごみ全体の減量に取り組むことを目指します。

国のレジ袋有料化との違い

2020年7月1日から全国一律でプラスチック製買い物袋の有料化がスタートしています。国の目的は、普段何気なく受け取っているレジ袋を有料化することで、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとするものであり、この目的は亀岡市も同じです。

ただし、国と亀岡市では、制度の内容に違いがあります。

！ ご注意ください

亀岡市では、プラスチック製の買い物袋は、国が有料化の対象外とした次のものであっても原則例外なく禁止にしています。

また、生分解性の袋であっても、無償での提

供を禁止しており、さらに一步踏み込んだ内容になっています。

↓ 国は有料化対象外、亀岡は禁止！

- × 持ち手のないもの
- × 厚さが50μm以上あるもの
- × バイオマスプラ配合率25%以上のもの
- × 海洋生分解性プラ配合率100%のもの

Q. なぜ、プラスチック製レジ袋を提供禁止にするのですか？

プラスチックに依存しすぎた現在の私たちのライフスタイルは、海洋プラスチック汚染を引き起こしています。使い捨てプラスチックの中でレジ袋は、最も生活に密着したものです。一人一人がエコバッグを持参する意識を持つことが地球環境を守るにつながります。

Q. 紙袋などの生分解性の袋についても無償提供を禁止するのは何故ですか？

使い捨てプラスチックごみだけでなく、ごみ全体の減量を目指すためです。現在のプラ製レジ袋を単に紙袋に変えるだけでは、ごみの量が増えてしまいます。無償提供を禁止することで、エコバッグ持参を推進し、「使い捨て」のライフスタイルや意識を見直すきっかけにしていきたいです。また、紙袋もくり返し使っていただきたいと考えています。



SDGs未来都市かめおか

亀岡市は2020年SDGs未来都市に選定されました

条例等については→



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、施行期日を延期する場合があります。

チラシ制作 かめおか霧の芸術祭実行委員会